1. 招集日時

令和2年2月10日(月)

開 会 14時00分

閉 会 15時06分

2. 招集場所

宇都宮市本町3-9 本町合同ビル9階
栃木県国民健康保険団体連合会大会議室

3. 出席者

(1) 理事定数15名中 14名出席 (欠席1名)

理 事 長 広 瀬 寿 雄 (下野市長)

副理事長 入 野 正 明 (市貝町長)

和 泉 聡 (足利市長)

常務理事 加 藤 公 博 (高根沢町長)

小 川 昌 樹 (学識経験者)

理 事 森 澤 隆 (栃木県保健福祉部長)

佐 藤 栄 一 (宇都宮市長)

星 野 光 利 (上三川町長) 書面参加

宮 下 均 (全国歯科医師国保組合栃木県支部長) 欠席

太 田 照 男 (栃木県医師国保組合理事長)

佐 藤 信 (鹿沼市長) 書面参加

大久保 寿 夫 (小山市長) 書面参加

渡邊 美知太郎 (那須塩原市長)

川 俣 純 子 (那須烏山市長) 書面参加

岡 部 正 英 (佐野市長) 書面参加

4. 附議事項

I. 報告事項

報告第1号 理事長専決事項報告について

II. 議決事項

議案第1号 令和2年度本会事業計画について

議案第2号 令和2年度本会一般会計歳入歳出予算について

議案第3号 令和2年度本会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算について

議案第4号 令和2年度本会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出予算について

議案第5号 令和2年度本会第三者行為損害賠償求償事務共同処理事業特別会計歳入歳出予算について

- 議案第 6 号 令和 2 年度本会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出予算について
- 議案第 7 号 令和 2 年度本会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出予算について
- 議案第 8 号 令和 2 年度本会特定健診保健指導費用決済業務特別会計歳入歳出予算について
- 議案第 9 号 令和 2 年度本会職員厚生資金貸付金特別会計歳入歳出予算について
- 議案第 10 号 栃木県国民健康保険団体連合会積立金の一部処分について
- 議案第 11 号 令和 2 年度本会運営資金の一時借入について
- 議案第 12 号 理事長専決事項委任について
- 議案第 13 号 令和元年度本会診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）歳入歳出予算補正について
- 議案第 14 号 令和元年度本会診療報酬審査支払特別会計（国民健康保険診療報酬支払勘定）歳入歳出予算補正について
- 議案第 15 号 令和元年度本会診療報酬審査支払特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）歳入歳出予算補正について
- 議案第 16 号 令和元年度本会后期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出予算補正について
- 議案第 17 号 令和元年度本会后期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）歳入歳出予算補正について
- 議案第 18 号 令和元年度本会后期高齢者医療事業関係業務特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）歳入歳出予算補正について
- 議案第 19 号 令和元年度本会介護保険事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出予算補正について
- 議案第 20 号 令和元年度本会介護保険事業関係業務特別会計（介護給付費支払勘定）歳入歳出予算補正について
- 議案第 21 号 令和元年度本会介護保険事業関係業務特別会計（公費負担医療等に関する診療報酬等支払勘定）歳入歳出予算補正について
- 議案第 22 号 本会重複服薬者等訪問指導等支援事業規則の制定について
- 議案第 23 号 本会職員サービス規則の一部改正について
- 議案第 24 号 本会特定健診受診率向上支援事業規則の一部改正について
- 議案第 25 号 本会介護保険事務共同処理規則の一部改正について
- 議案第 26 号 本会障害福祉事務共同処理規則の一部改正について
- 議案第 27 号 本会介護サービス苦情処理規則の一部改正について
- 議案第 28 号 令和元年度本会通常総会の招集日時・場所及び附議事項について

III. 協議事項

- (1) オンライン資格確認の実施に伴う本会の対応について

5. 議事経過

- (開会宣言)
開会挨拶 理事長 広瀬 寿雄
- 司 会 (出席理事数報告)
本日の理事会の出席理事数について、ご報告を申し上げます。
理事定数 15 名のところ、欠席が 1 名、書面による代理出席 5 名を含めまして、14 名の、ご出席をいただいております。過半数の出席をいただいておりますので本理事会が成立いたしますことを、ご報告いたします。
それでは、議事に入ります。本理事会の議長につきましては、規約の定めによりまして、理事長である広瀬理事長があたることになっております。
広瀬理事長、よろしくお願いたします。
- 議 長 それでは、規約の定めによりまして、暫時、議長を務めさせていただきます。
議事の運営につきましては、よろしくご協力お願い申し上げます。
まず、本理事会の、議事録署名者をご指名申し上げます。
栃木県医師国保組合理事長 太田照男さん、那須塩原市長 渡辺美知太郎さんよろしくお願いたします。
- 議 長 それでは、これより議事に入ります。
本日、提案いたしました案件は、先ほど挨拶でも申し上げましたとおり、報告事項 1 件、議決事項 28 件、協議事項 1 件 並びにその他の事項でございます。
これを順次議題に供します。
まず、報告事項を先議いたします。
報告第 1 号は、「理事長専決事項報告について」でございます。
これを議題に供し、事務局の説明を求めます。
- 事 務 局 報告第 1 号について、次のとおり別冊議案書に基づき説明。
令和 2 年 1 月 22 日に後期高齢者医療事業関係業務特別会計に関する公費負担医療のうち、「特定疾患」に係る公費分において、医療機関等への支払に不足が生じるため、下記会計の予算補正について専決処分したことを報告した。
・令和元年度本会后期高齢者医療事業関係業務特別会計（公費負担医療に関する支払勘定）歳入歳出予算について
- 議 長 ただ今、事務局より説明がありました。何か、ご質疑等ございませんか。
《 質疑なし 》
ご質疑がないようですので、報告第一号を、報告のとおり承認することにご異議ございませんか。
ご異議がないものと認め、報告第一号を報告のとおり承認いたします。
次に皆様にお諮りいたします。これから議決事項の審議に入りますが、関連事項につきましては、一括議題に供し、審議いたしたいと存じますが、ご異議ございませんか。
《 異議なし・全員一致 》
ご異議がないものと認めまして、関連議案につきましては、一括上程することと

いたします。

早速ですが、議案第1号から議案第11号につきましては、「令和2年度本会事業計画並びに一般・特別両会計の歳入歳出予算等について」でございます。いずれも関連がございますので、一括議題に供し、審議いたしたいと存じます。事務局の説明を求めます。

事務局

議案第1号から議案第11号について、次のとおり議案書及び別冊資料に基づき説明。

議案第1号「令和2年度本会事業計画について」。

◇事業計画（案）

将来にわたり、「保険者の共同目的達成機関」としての役割と使命を果たすことを念頭に基本方針を定め、実行するための目標として、次の記載する7項目の重点目標を設定し、各種事業に取り組んで行くことを説明。

- ① 国民健康保険事業の安定的運営
- ② 成果を上げるための国保・後期高齢の医療診療報酬審査支払事業等の展開
- ③ 共同事業の効率的推進
- ④ 実効性のある保健事業の支援強化と特定健診等データ管理業務の適正執行
- ⑤ 介護保険・障害者総合支援事業関係業務の適正執行
- ⑥ 新規事業への対応
- ⑦ 成果を生み出す組織体制・事業運営等の整備

議案第2号 令和2年度本会一般会計歳入歳出予算について

一般・特別両会計、合わせまして8の会計があり、その中に、4つの特別会計の各支払勘定を併せますと、記載のとおり、都合18の会計区分となっております。

一般会計 564,321千円 前年度対比100.88%

議案第3号 令和2年度本会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算について

業務勘定 1,451,078千円 前年度対比109.58%。

支払勘定 147,372,630千円 前年対比100.64%。

議案第4号 令和2年度本会后期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出予算について

業務勘定 758,357千円 前年度対比87.80%

支払勘定 231,037,392千円 前年度対比104.02%

議案第5号 令和2年度本会第三者行為損害賠償求償事務共同処理事業特別会計歳入歳出予算について

438,062千円 前年対比93.84%

議案第6号 令和2年度本会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出予算について

業務勘定 593,724千円 前年度対比99.59%

支払勘定 142,523,050千円 前年度対比102.01%

議案第7号 令和2年度本会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出予算について

業務勘定 73,772千円 前年度対比112.56%

支払勘定 47,220,236千円 前年度対比 104.88%

議案第8号 令和2年度本会特定健診保健指導費用決済業務特別会計歳入歳出予算
について

1,412,138千円 前年度対比 100.60%

議案第9号 令和2年度本会職員厚生資金貸付金特別会計歳入歳出予算について

8,490千円 前年度対比 101.50%

令和2年度の予算合計は、5,554億5,324万7千円、前年度と比較いたしまして、142億526万3千円の増で、前年度対比102.62%。

各種システムの機器更改が予定されている。

特定健診受診率を様々な施策により、増加

議案第10号の本会積立金の一部処分について

平成31年3月27日付 厚生労働省通知に基づきまして、「洗い替え方式」による会計処理及び機器更改等に充てるため、処分をお願いする。

- ・財政調整基金積立金 1億3,120万円
- ・減価償却引当資産 6,429万5,210円
- ・任意調整積立資産 1億2,530万7,120円

議案第11号「令和2年度本会運営資金の一時借入れについて」

これは、各会計において、歳計金に不足が生じた場合、あらかじめ 限度額を決めておき、指定金融機関から一時借入れが出来るようにしたい。

本会運営資金の一時借入れ限度額（上限額）5,000,000千円

議長 ただ今、事務局より議案第1号から議案第11号について説明がありました。ご質疑等何かございませんか。

理事 議案第2号令和2年度一般会計歳入歳出予算についての41ページ3の保険者事務共同電算処理事業費12節の重複服薬者等訪問指導等支援事業ですが、実施予定保険者として説明をいただきましたが、実施予定保険者の選定はどのようになっているのでしょうか。

事務局 重複服薬者等訪問指導等支援事業については、来年度から本事業に移りたいということでございます。本日の理事会にて規則の制定をご承認いただきましたら、各保険者にアンケート等を実施させていただき、要望等を踏まえ、選定していきたいと思っております。ただ、特別業務としましてデータの一覧表の作成などについては、全保険者対応可能となりますが、保健師が訪問して指導を行う訪問指導については、マンパワーの関係もありますので、そちらについてはご相談させていただきながら、選定については決定していきたいと考えております。

議長 他にご質問ございますか。

《 質疑なし 》

議長 ほかにご質疑がないようですので、議案第1号から議案第11号は、原案どおり議決することにご異議ございませんか。

《 異議なし・全員一致 》

議長 ご異議がないものと認め、議案第1号から議案第11号は、原案どおり議決されま

した。

次に、議案第 12 号「理事長専決事項委任について」でございます。これを議題に供し、事務局の説明を求めます。

事務局 議案第 12 号について、次のとおり議案書に基づき説明。

令和 2 年度 本会一般・特別両会計におきまして、会員などに、新たな負担を伴わない予算の補正は、理事長が専決処分することができるようお願いするものです。

議長 ただ今、事務局より議案第 12 号について説明がありました。何か、ご質疑等ございませんか。

《 質疑なし 》

議長 ご質疑等がないようですので、議案第 12 号は、原案どおり議決することに、ご異議ございませんか。

《 異議なし・全員一致 》

議長 ご異議がないものと認め、議案第 12 号は、原案どおり議決されました。

次に、議案第 13 号から議案第 21 号につきましては、令和元年度、特別両会計に係ります補正案件でございます。いずれも関連がございますので、一括議題に供し、審議いたしたいと存じます。事務局の説明を求めます。

事務局 議案第 13 号から議案第 21 号について、次のとおり議案書及び別冊資料に基づき説明。

議案第 13 号 令和元年度本会診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）歳入歳出予算補正について

予算補正額 1,946 万 2 千円

◇補正要因

保険者間調整としまして、被用者保険から受け入れて、県内国保保険者に返還金として振替支出させていただくものが、取扱件数及び金額ともに増加したため。

議案第 14 号 令和元年度本会診療報酬審査支払特別会計（国民健康保険診療報酬支払勘定）歳入歳出予算補正について

予算補正額 8 億 1,363 万円

◇補正要因

高額医薬品の普及拡大などもあり増嵩していること、また、台風 19 号による一部負担金の猶予の影響などから、国保の支払いに不足が生じるため。

議案第 15 号 令和元年度本会診療報酬審査支払特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）歳入歳出予算補正について

予算補正額 1 億 3,742 万 7 千円

◇補正要因

公費負担医療のうち、総合支援、特定疾患、難病法、そして、こども医療費の 4 つの公費の支払いに不足が生じるため。

議案第 16 号 令和元年度本会後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出予算補正について

予算補正額 153 万 4 千円

◇補正要因

レセプト電算処理システム 推進事業 として、システムの保守経費について国庫補助が措置されたものを、国保中央会へ支払うこととなるための

議案第 17 号 令和元年度本会后期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）歳入歳出予算補正について

予算補正額 42 億 4,706 万 2 千円

◇補正要因

高齢化に伴う医療費の増加により、後期の支払いに不足が生じるため。

議案第 18 号 令和元年度本会后期高齢者医療事業関係業務特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）歳入歳出予算補正について

予算補正額 3,122 万 7 千円

◇補正要因

公費負担医療のうち、原爆医療と難病法の 2 つの公費の支払に不足が生じるため。

議案第 19 号 令和元年度本会介護保険事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出予算補正について

予算補正額 4,944 万 1 千円

◇補正要因

主治医意見書料の取扱い件数が増加しており、対象医療機関への支払いに不足が生じるため。

議案第 20 号 令和元年度本会介護保険事業関係業務特別会計（介護給付費支払勘定）歳入出予算補正について

予算補正額 2 億 1,366 万 1 千円

◇補正要因

介護給付費のうち、特定入所者介護サービス費、いわゆる 低所得者の食事代や居住費などがございますが、取扱件数の増加により事業所への支払いに不足が生じるため。

議案第 21 号 令和元年度本会介護保険事業関係業務特別会計（公費負担医療等に関する診療報酬等支払勘定）歳入歳出予算補正について

予算補正額 282 万 3 千円

◇補正要因

公費負担医療のうち、原爆医療、原爆施設介護、そして、難病法の 3 つの公費の支払いに、不足が生じるため。

議 長 ただ今、事務局より議案第 13 号から議案第 21 号について説明がありました。ご質疑等何かございませんか。

《 質疑なし 》

議 長 ご質疑がないようですので、議案第 13 号から議案第 21 号は、原案どおり議決することに ご異議ございませんか。

《 異議なし・全員一致 》

議 長 ご異議がないものと認め、議案第 13 号から議案第 21 号は、原案どおり議決され

ました。

次に、議案第 22 号から議案第 27 号については、「本会規則の制定、並びに一部改正について」でございます。いずれも関連がございますので、一括議題に供し、審議いたしたいと存じます。事務局の説明を求めます。

事務局 議案第 22 号から議案第 27 号について、次のとおり議案書及び別冊資料に基づき説明。

議案第 22 号 本会重複服薬者等訪問指導等支援事業規則の制定について
来年度から、新たに重複服薬者と重複・頻回受診者に対しまして訪問指導を行い、適正な受療行動に向けた保険者支援事業を行うための規則の制定

議案第 23 号 本会職員服務規則の一部改正について
労働安全衛生法の改正によりまして、使用者に対して、労働時間の状況を把握することが義務付けられましたので、これに対応する規則の一部改正（タイムレコーダーを導入）

議案第 24 号 本会特定健診受診率向上支援事業規則の一部改正について
人工知能「とくナビ A I」を活用した受診率向上支援事業のうち、特別業務の変更及び委託料単価の見直しに伴う規則の一部改正。

議案第 25 号 本会介護保険事務共同処理規則の一部改正について
一般業務手数料につきまして、消費税の引き上げや材料費の増嵩に伴い、消費税率を乗じた額に、見直しに伴う規則の一部改正。

議案第 26 号 本会障害福祉事務共同処理規則の一部改正について
共同処理事務手数料の見直しに伴う規則の一部改正。

議案第 27 号 本会介護サービス苦情処理規則の一部改正について
介護保険法の一部改正による、関係様式の変更等に伴う、規則の一部改正。

議長 ただ今、事務局より議案第 22 号から議案第 27 号について説明がありました。ご質疑等何かございませんか。

《 質疑なし 》

議長 ご質疑がないようですので、議案第 22 号から議案第 27 号は原案どおり議決することにご異議ございませんか。

《 異議なし・全員一致 》

議長 ご異議がないものと認め、議案第 22 号から議案第 27 号は原案どおり議決いたします。

次に、議案第 28 号「令和元年度本会通常総会の招集日時、場所及び附議事項について」事務局の説明を求めます。

事務局 議案第 28 号について、次のとおり議案書に基づき説明。

令和元年度本会通常総会の招集日時・場所及び附議事項について

期日：令和 2 月 27 日（木）午後 2 時から

場所：本町合同ビル 9 階大会議室

議長 ただ今、議案第 28 号について説明がありましたが、ご質疑等ございませんか。

《 質疑なし 》

議 長 ご質疑もないようですので、議案第 28 号は、原案どおりの日程で招集することにご異議ございませんか。

《 異議なし・全員一致 》

議 長 ご異議ないものと認め、令和元年度本会通常総会は、2月27日木曜日午後2時より栃木県本町合同ビル9階本会大会議室において開催することで決議されました。

以上で議決事項は全て終了いたしました。

次に、協議事項1「オンライン資格確認の実施に伴う本会の対応について」事務局の説明を求めます。

事務局 協議事項1「オンライン資格確認の実施に伴う本会の対応について」、次のとおり別冊資料に基づき説明。

はじめに、オンライン資格確認という仕組みの導入について、健康保険法等の一部改正法によりまして、正式に令和3年3月から実施されることとなっております。

また、この環境を利用いたしまして、被保険者本人や医療機関などにおいて必要に応じ、医療費情報や薬剤情報、健診情報をマイナポータルを利用いたしまして、閲覧ができる仕組みの構築も進められております。

オンライン資格確認を実施するために、私どもで管理しております、各種システムに大きな影響がございますので、この影響範囲や、資格情報を中心といたしました、連携テスト等、その概要や準備作業等について説明。

- ・オンライン資格確認等システムの概要
- ・本会の役割
- ・本会における主な準備作業
- ・資格情報の連携対応
- ・各種運用経費
- ・今後のスケジュール等について説明。

議 長 ただ今、事務局より「オンライン資格確認の実施に伴う本会の対応について」説明がありましたが、ご質疑等ございませんか。

なお、質疑の前に、各自治体における2桁番号の振分け等について、説明をお願いいたします。

事務局 2桁番号につきましては、被保険者証に2桁番号を追加し、個人単位化するということとございます。個人単位化した番号とマイナンバーが紐づいていまして、個人ごとに資格を見れるということとあります。ただ、マイナンバーは使いませんので、中間サーバーという、市町がマイナンバーと連結しておりますが、そちらに被保険者証を個人単位化する、今の国保ですと世帯単位となっておりますので、個人単位化した番号とマイナンバーの個人の番号を連結しておりますので、それで資格の最新が被用者保険なのか国保なのかを確認できるという仕組みとございます。

理 事 今の話は、新規発行の被保険者証なのか、従来の物にはどのようになるのか。

事務局 令和3年3月からということとございまして、今のところは資格の個人の確認はできない仕組みとなっております。令和3年以降に変わったものから国は実施するとのこととあり、栃木県においては、8月の更新が一斉更新でありますので、一斉

更新作成分については8月分から、窓口発行分については、令和3年4月から市町
窓口発行分については個人単位化するという事で、被保険者証については、窓口
発行分については、令和3年4月から、一斉更新分については、令和3年8月から
ということでご理解賜ればと思います。

議 長 ほかにも、ご質問等ございますか。

《 質疑なし 》

議 長 それでは、ご質疑等もないようですので、協議事項1については説明のとおり了
承いたしたいと存じます。

以上をもちまして、本日の理事会に提案いたしました全議案につきまして、すべ
て終了いたしました。

折角の機会でございますので、皆様からのご発言等ございましたら、お願いいた
します。

《 意見等なし 》

議 長 ご発言もないようですので、本日の理事会は、以上をもちまして、終了いたしま
す。

本日は、長時間にわたり、慎重なるご審議をいただきまして、誠にありがとうござい
ました。

(閉会)